

各位

上場会社名 株式会社 鈴木
 代表者 代表取締役社長 鈴木 教義
 (コード番号 6785)
 問合せ先責任者 取締役経理部長 倉田 一
 (TEL 026-251-2600)

業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成20年8月11日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

(金額の単位:百万円)

平成21年6月期通期連結業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	17,561	838	907	553	89.30
今回発表予想(B)	10,578	566	628	618	99.85
増減額(B-A)	6,983	1,404	1,535	1,171	
増減率(%)	39.8				
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	16,220	1,781	1,885	991	160.17

平成21年6月期通期個別業績予想数値の修正(平成20年7月1日～平成21年6月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	13,503	747	734	439	71.01
今回発表予想(B)	8,772	346	373	435	70.34
増減額(B-A)	4,731	1,093	1,107	874	
増減率(%)	35.0				
(ご参考)前期実績 (平成20年6月期)	13,264	1,599	1,645	865	139.75

修正の理由

(連結業績予想)

当第2四半期連結累計期間の業績につきましては、平成20年11月5日に公表いたしました業績予想に対し、売上高は若干下回るものの、利益面におきましては達成できる見込みです。

しかしながら、金融危機に端を発した急激な世界規模での景気後退により、経営環境は厳しさを増しております。当電子部品業界においても、携帯電話やデジタル家電、自動車向け部品については、メーカーにおける在庫および生産調整によって需要が低迷し、11月以降はほぼ全ての分野で受注が減少しております。このように、当社グループを取巻く環境は予想を超えて急激に悪化しており、回復見込みが予測しにくい状況となっていることから、平成21年6月期通期連結業績見通しにつきましては、売上高が大きく減少する見込みとなりました。これらの状況を踏まえ、セグメント別の通期連結売上高は、金型 1,885百万円(前回予想比23.4%減)、コネクタ用部品 7,916百万円(同41.8%減)、半導体関連装置 776百万円(同47.9%減)と予想いたしております。

営業利益、経常利益、当期純利益につきましても、経費節減等により一層取組んでまいりますが、売上高の減少により前回予想を大きく下回る見込みです。

(個別業績予想)

連結業績予想と同様の理由により、個別業績予想についても修正いたします。

* 業績予想の適切な利用に関する説明

上記に記載した業績予想は、現時点で入手可能な情報に基づき判断した見通しであり、実際の業績は、今後発生する様々な要因により予想数値と異なる可能性があります。

以 上